

# 「麻しん（はしか）」が、発生しています。

★感染力が非常に強く、とても重い病気です。

## ● 次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- ・38°C以上の高熱、咳、鼻水、結膜充血、目やにがでる
- ・熱が一時下がる頃、コップリック斑と呼ばれる小さい斑点が頬の内側にできる
- ・再び熱が高くなり、耳後部～全身に赤みが強い少し盛り上がった発しんが融合しながら広がる。
- ・熱が下がると発しんが出た順に色素沈着を残して消えていく。



出典：国立感染症研究所



## ●もし、麻しん（はしか）と診断されたら…

お休みしてください。

必ず連絡してください。

## 【登所(園)のめやす】 热が下がって3日を経過していること

こども家庭庁：保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）参照



登所(園)する時は、かかりつけ医に  
「学校感染症等に係る登校・登園に関する意見書」等の  
意見書を記入してもらってからとなります。

【潜伏期間】

8～12日

【感染しやすい期間】

発症1日前から発しん出現後の4日後まで

【主な合併症】

肺炎、中耳炎、熱性けいれん、脳炎



ワクチン接種が予防方法です。（MRワクチン）

接種がまだの方は、かかりつけの医師にご相談ください。